

10年後も、30年後も、さらにその先も。 ずっと地球で暮らそう。

つなぐ、つながる、つなげる。

「ずっと地球で暮らそう。」を合言葉に、2002年、コスモ石油エコカード基金の支援活動はスタートしました。

森林や生態系を守る活動を進めながら、同時に貧困などの根本的な問題や、

地域が抱える社会課題の解決をめざす取り組みが、国内外で成果を上げています。

これからは、会員の皆さまやパートナー団体とのつながりを一層大切に育てながら、基金の枠を超えて共創できる関係も強化。

活動の輪をさらに広げていきます。人と地域、そして地球をつなぎ、美しい森、清らかな川、豊かな海を未来へつなげるために。

多様なパートナーシップにより、気候変動などのさまざまな課題の解決をめざして、

「地球と人に配慮した脱炭素志向の開かれた地域循環社会」づくりに貢献します。



— エコカード基金の想い。その実現をめざして —

中長期ビジョン

コスモ石油エコカード基金は、多様なパートナーシップにより、気候変動問題に向き合い「地球と人に配慮した脱炭素志向の開かれた地域循環社会」づくりに貢献しています。

3つの戦略

社会課題解決への新しい取り組み

コスモエネルギーグループの基本方針と連動しつつ、エコカード基金の自立したプロジェクトを創出。気候変動問題を中心とする幅広い社会課題の解決に貢献し、SGDsの実現につなげます。

コミュニケーションの強化

エコカード基金の枠を超えて多様につながり、学びあうために、幅広く情報を受発信。サステナブルなコミュニケーションを展開します。

多様なパートナーシップの構築

多種多様な基金への参加者やプロジェクトパートナーとつながるとともに、コスモエネルギーグループの地域資産を活用。開かれたコミュニティを醸成します。

プログラム

- 地域住民の参加による、森林保全活動を引き続き重視。
- 先進的かつ実験的な環境活動、裾野を広げる啓発活動、経済的自立につながる地域活動に取り組む。

パートナー

- NGOやNPOのみならず、企業・行政・教育研究機関・学生による活動などと連携。
- パートナーの幅を拡大し、学び合い、ともに成長していくことを目指す。

コスモグループ内連携

- 地域拠点や自然エネルギーなどのグループ資産を活用。

コミュニケーション

- オープンかつ双方向型のコミュニケーションにより、会員・パートナー・エコカード基金をつなぐ。
- SNSなど様々な情報ツールの活用により、ファンを増やす。

会員

- カード会員/コスモでんきグリーン契約/カーライフスクエアアプリからの寄付制度を継続。
- 気軽に参加できる寄付会員など、幅広い世代が参加しやすい仕組みを構築。